



厚生労働省
埼玉労働局発表
平成25年5月31日

担当	埼玉労働局職業安定部職業安定課
	課長 鈴木 良尚
	地方職業指導官 堀口 剛 電話 048-600-6208 (内線 320・322)

アクション・プランに基づく埼玉労働局と地方公共団体による 一体的実施事業の実績について

～ 1,200人を超える生活困窮者の就職を実現 ～

埼玉労働局（局長 安藤よし子）では、平成22年12月28日に閣議決定された「アクション・プラン～出先機関の原則廃止に向けて～」に基づき、希望する自治体において、市や町の福祉サービス等とハローワークの職業相談・職業紹介を一体的に提供し、生活保護受給者等のいわゆる生活困窮者の方をはじめとした様々な方の職業的自立を支援する取組を展開しています。

これまで、平成23年度中に全国に先駆けてスタートした志木市をはじめ、秩父市、所沢市、川口市、さいたま市、平成24年度に寄居町、川越市、鴻巣市を加え、現在は7市1町において事業を展開しており、これは全国一の事業数となります。

平成24年度においては、3,328人の方々が就職を実現し、このうち生活困窮者の方々が1,267人（うち紹介就職者数1,028人）を占めています。（資料1参照）

それぞれの事業においては、おおむね目標を上回る実績となるなど着実に成果を上げていくところです。（資料2参照）

今年度については、これまでの経験を活かし、上記7市1町の地方公共団体以外にも巡回相談を実施するなど、ハローワークがさらに地域に出て行く形で生活困窮者の方々に対する就職支援に当たり、一人でも多くの方の職業的自立が図られるよう事業を推進することとしています。

一体的実施事業における就職支援の状況(平成24年度累計)

	さいたま市						ふるさと			さいたま市合計			川		鴻		巢																												
	大宮			岩槻			浦和			和			就職件数 (計)	うち一体的 実施事業 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)		うち一体的 実施事業 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)																										
	就職件数 (計)	うち一体的 実施事業 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施事業 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施事業 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施事業 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)																																	
生活保護受給者	212	184	28	249	213	36	174	123	51	0	0	0	635	520	115	174	149	25	2	0																									
児童扶養 手当受給者	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	2	0	0	0																									
住宅手当受給者	23	14	9	9	7	2	7	7	0	0	0	0	39	28	11	58	48	10	0	0																									
その他	5	5	0	8	7	1	0	0	0	0	0	0	13	12	1	83	78	5	0	0																									
生活困窮者合計	241	203	38	266	227	39	181	130	51	0	0	0	688	560	128	317	277	40	2	0																									
生活困窮者 以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1																									
障害者 (⑧⑨)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																									
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	665	665	665	665	665	0	0	0	0	76	76																									
合計	241	203	38	266	227	39	181	130	51	665	665	665	1353	1225	128	317	277	40	79	79																									
	川						越			志			木			所			沢			寄			居			秩			父			合			計								
	就職件数 (計)			うち一体的 実施事業 における 紹介就職			その他 (自己 就職等)			就職件数 (計)			うち一体的 実施事業 における 紹介就職			その他 (自己 就職等)			就職件数 (計)			うち一体的 実施事業 における 紹介就職			その他 (自己 就職等)			就職件数 (計)			うち一体的 実施事業 における 紹介就職			その他 (自己 就職等)			就職件数 (計)			うち一体的 実施事業 における 紹介就職			その他 (自己 就職等)		
生活保護受給者	26	26	0	38	15	23	134	100	34	9	9	0	0	0	0	0	1018	821	197	31	25	6	112	83	29	106	99	7	1267	1028	239	26	21	5											
児童扶養 手当受給者	3	3	0	11	10	1	9	5	4	5	5	0	0	0	0	0	31	25	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2035	1987	48	630	592	38											
住宅手当受給者	0	0	0	13	5	8	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	112	83	29	0	0	0	0	0	0	0	0	1267	1028	239	26	21	5												
その他	0	0	0	8	7	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	106	99	7	0	0	0	0	0	0	0	0	26	21	5	630	592	38												
生活困窮者合計	29	29	0	70	37	33	147	109	38	14	14	0	0	0	0	0	1267	1028	239	26	21	5	630	592	38	3328	3036	292	26	21	5														
生活困窮者 以外	2	2	0	19	14	5	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	26	21	5	0	0	0	0	0	0	0	0	2035	1987	48	630	592	38												
障害者 (⑧⑨)	115	107	8	340	338	2	15	15	0	194	194	0	0	0	0	0	2035	1987	48	630	592	38	3328	3036	292	26	21	5	630	592	38														
その他	146	138	8	429	389	40	162	124	38	212	212	0	0	0	0	0	3328	3036	292	630	592	38	3328	3036	292	26	21	5	630	592	38														
合計	146	138	8	429	389	40	162	124	38	212	212	0	0	0	0	0	3328	3036	292	630	592	38	3328	3036	292	26	21	5	630	592	38														

平成24年度 事業目標と取組状況

	実施事業	事業目標	取組状況(平成25年3月末時点)
志木市	生活困窮者に対する支援 障害者に対する支援	◇就職:60件以上(うち紹介就職30件以上) ◇面接会:2回以上 ◇セミナー:6回以上	◇就職:70件(うち紹介就職37件) ◇面接会:2回 ◇セミナー:7回
		◇障害者への出張相談(第3木曜日) ◇精神障害者雇用トータルサポーター相談(第2・4木曜日) ◇就労相談:670件 ◇就職:7件以上(うち紹介就職3件以上) ◇求人開拓訪問:100件以上 ◇職場定着支援、職場実習等1回以上	◇障害者への出張相談:8回実施 ◇精神障害者雇用トータルサポーター相談:24回実施 ◇各種相談:655件 ◇就職:19件(うち紹介就職14件) ◇求人開拓訪問:142件 ◇職場定着支援:73回 ◇職場実習等:8回
		◇紹介就職:360件以上 ◇イベント(生活困窮者も含む) ・面接会:2回以上 ・セミナー:6回以上	◇就職:340件(うち紹介就職:338件) ◇イベント(生活困窮者も含む) ・面接会:2回 ・セミナー:7回
		◇紹介就職:600件以上 ◇内職あっせん結合:120件以上	◇就職:630件(うち紹介就職592件) ◇内職あっせん結合:91件
		◇管理選考、職業見学会、セミナーをそれぞれ2カ月に1回以上開催	◇セミナー:7回 参加者:82人 ◇管理選考:1回(5月31日) 参加事業所:1社 参加求職者:3人 ◇職業見学会・面接会:1回(10月18日) 参加事業所:1社 参加求職者:4人 ◇職場見学会:1回(12月11日) 参加事業所:1社 参加求職者:8人
秩父市	市民への内職相談・職業相談・職業紹介の実施 市とハローワークによる就職イベントの開催	◇就職:102件以上(うち紹介就職74件以上) ◇面接会を3回開催予定 参加者:100人以上 就職:15件以上	◇就職:147件(うち紹介就職109件) ◇面接会:3回 参加者:82人 就職:15件
所沢市	生活困窮者に対する就職支援 若年者に対する面接会開催		

川口市	生活困窮者に対する就職支援	◇就職:80件以上(うち紹介件数55件以上) ◇セミナー:2回	◇就職:317件(うち紹介就職277件) ◇セミナー:2回 参加者:70人
さいたま市	生活困窮者に対する就職支援	◇就労支援対象者:960人(月80人) ◇就職:300件(月25件) うち紹介就職:200件(月17件) ◇イベント開催 セミナー:年3回以上開催	◇就労支援対象者:1,429人 ◇就職:688件(うち紹介就職560件) ◇セミナー:5回
	一般求職者に対する支援	◇紹介就職:600件 ◇セミナー:48回実施 ◇職場見学等:1回 ◇面接会:2回 参加求職者:1回につき延べ100人以上 就職:1回につき20件以上	◇紹介就職:665件 ◇セミナー:53回 ◇職場見学等:1回 参加者:10人 ◇面接会:2回 参加求職者:延べ214人(延べ面接者) 就職:合計23件
		◇紹介就職:150件以上 ◇内職あっせん結合:35件以上	◇紹介就職:212件(生活困窮者14件を含む) ◇内職あっせん結合:17件
		◇女性が働き始めるためのセミナー:5回以上開催 ◇若年者合同就職面接会:1回以上開催	◇女性が働き始めるためのセミナー:5回 参加者:124人 ◇若年者合同就職面接会:1回(1月30日) 参加求職者:41人
生活困窮者等に対する就職支援 (巡回相談による支援を含む)	◇紹介就職:30件以上(月5件)	◇紹介就職:29件	
川越	一般求職者に対する就職支援	◇紹介就職:240件以上(月40件)	◇紹介就職:109件
	市とハローワークによる就職イベントの開催	◇面接会:1回以上 ◇セミナー:12回以上	◇面接会:3回 ◇セミナー:20回 参加者:381人
	一般求職者に対する支援	◇紹介就職:80件以上	◇紹介就職:76件
鴻巣	障害者に対する支援	◇就職:3件以上(月1件以上)	◇紹介就職:1件
	生活困窮者に対する支援	◇就職:6件以上	◇紹介就職:2件
	若年者・子育て中の女性に対する支援	◇セミナー:1回 参加者:30人以上	◇セミナー:1回 参加者:16人

市長：長沼 明

自治体：埼玉県志木市（人口：約7万2千人）



市長のコメント：

- 生活保護を受けている市民の方に、職業紹介をする場合、従来ですと、市の職員であるケースワーカーが、受給者といっしょに、志木市役所から車に乗って朝霞市にあるハローワーク朝霞に行き、職業紹介活動を行っていました。ジョブスポットしきが志木市役所に設置されてからは、福祉課からジョブスポットしまで、同じ志木市役所の1階フロアを移動するだけで、職業紹介活動ができるようになり、就労支援がたいへん効果的に実施できるようになりました。
- また、就労支援センターが整備されてからは、障がいのある方や住宅手当を受給している支援対象者に、市の就労支援員とハローワークの就労支援ナビゲーター・職業相談員が一体となり、働くことの意義やこれからの生活についても相談に乗りながら、職業相談・紹介をきめ細かく実施。その結果、就労支援センターを利用している生活困窮者の人は、毎週1名のペースで、確実に就職に結びついています。
- 市と国が直接連携・協力することにより、生活保護の給付行政だけではない、新しい雇用福祉サービスが着実に提供できているのではないかと考えます。この連携は、これからの自治体サービスのあらたな可能性を秘めています。

一体的実施事業による就職成功例

男性：40歳代 希望職種：軽作業
直近の状況：非正規労働（作業職：自己都合離職）

- ① 抱える課題
 - ・ 障害がある。（精神障害者保健福祉手帳を所持）
 - ・ 前職では、職場の人間関係等の問題・体調不良等で3日で退職をしている。
 - ・ 定期的な通院が必要である。
 - ・ 人間関係に悩みを抱えやすく、体調に波がある。
- ② 支援内容・ポイント・経過
 - ・ 精神障害者雇用トータルサポーターによるカウンセリング。
 - ・ ジョブスポートしき就業支援センター及び市の障がい者支援員、障がい者求人開拓員が連携して、障害者の受け入れが可能な企業に対して求人開拓を実施。
 - ・ 受け入れ態勢の確認の後、見学・実習を重ね、心身状態を見極めた上で本人意思を確認、面接を受ける。
 - ・ 入社後は市の障がい者支援員による定着支援を実施。
 - ・ カウンセリング・相談を継続して実施。
- ③ 結果 ※支援期間 4ヶ月
店舗スタッフ職としてパート採用（6か月毎の契約）
 - ・ 一日6時間程度 週4日勤務 時給：780円
- ④ 本人コメント
 - ・ 月1～2回はジョブスポットに立ち寄って日々のことを相談しながら勤務を続け、今では仕事にも慣れ、契約を更新することができました。

一体的実施事業による就職成功例

男性：50歳代 希望職種：製造・倉庫内作業
直近の状況：非正規労働（倉庫内作業職：会社都合離職）

① 抱える課題

- ・ 生活が困窮しており、生活保護を受給していた。
- ・ 独特の思考・価値観を持っている。
- ・ 短期の就労を繰り返している。
- ・ 会社都合離職から長いブランクがある。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・ 生活保護打ち切り。
- ・ ジョブサポートしき就労支援センター、市の福祉課ケースワーカーが連携して3者面談を実施。話しやすいラポールづくりから開始し、支援体制の説明、各種情報の提供などを行う。
- ・ 無理な応募は勧めずにじっくりと話を傾聴。本人の気持ちの変化に寄り添いながら、就労意欲の喚起を図る。
- ・ 履歴書作成の支援、面接対応を指導。

③ 結果 ※支援期間 10ヶ月

- ・ 構内作業職でパート採用
週5時間程度 週5日勤務 時給：800円

④ 本人コメント

- ・ 仕事をしていることが楽しいとは思わなかった。今では仕事ができることに満足している。

一体的実施事業による就職成功例

男性：52歳 希望職種：倉庫業（フォークリフト）・直近の雇用形態 正社員（雇用期間1年）
→ 生活保護受給者で「川口市就労支援コーナー」を訪れ、支援を開始

① 抱える課題

・体調不良がきっかけで会社を休むようになり解雇された。1年間雇用保険を受給したが、貯えもなく生活保護を申請。一時就労したことにより生活保護が廃止となるも、再度生活保護となり数年経過した。市のケースワーカーが就職に有利になるようフォークリフトの資格を取得するよう勧め取得するも、不採用が続いていた。

② 支援内容・ポイント・経過

・就労への意欲を有しつつも、労働条件に強いこだわり（月収、雇用形態、業務内容）があり、応募するたびに不採用であった。このため、労働市場の状況についてくりかえし説明を行うことにより、不採用の原因がどこにあるのか？就職環境の現実はどうか？といったことへの理解を促し、月収などの労働条件を見直すこと、効率的に計画を立てて求職活動を行うこと等についてアドバイスを行った。

③ 結果

・工場内でのフォークリフトの荷物積み込み作業の会社に正社員として採用。
月収168,000円 支援期間：2ヶ月

④ ハローワークの担当者の所感

・生活保護を一度は廃止したものの、再び健康上の問題で生活保護を受給したため働くことに慎重であったが、市のケースワーカーがフォークリフトの資格取得を勧めるなど就労への道筋をつけ、ハローワーク相談員からは就職するためにはどうすればよいか適切にアドバイスを行うなど、市とハローワークの一体的実施による連携が採用につながった。

一体的実施事業による就職成功例

男性：50歳代

希望職種：工場内作業他。直近の状況：言い訳などが多く無職の期間が2年半になる。

① 抱える課題

- ・ 説明は的確で話し方も明るい。経験も豊富で面接をすれば採用の可能性が高いと思われるが、あらゆる職種に対して応募できないう理由を並べ、応募しようとする。 (2年以上応募なし)
- ・ 区の就労支援員の熱意により、ようやく応募に至るも、自立にはそれなりの収入が必要だと主張し、採用の見込みが薄いと思われる求人ばかりを選び応募。就労に対する意欲は感じられない。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・ 「相談には出向いて来ている」ということに着目し、求人情報の提供等を行いつつ、約7か月にわたり話を聞くことに専念するとともに、少しずつ求人現状を説明し、これまでの経歴等からは、即高収入を得るのは難しいことを理解してもらおう。
- ・ その後、清掃職求人を5件ほど情報提供。納得の上で、マンション清掃職に応募し、採用。

③ 結果 ※支援期間 8ヶ月

- ・ マンション共用部分の清掃員として採用
- ・ 就業場所が多くある中で、比較的自宅から近い場所での勤務となる。
- ・ 1日1時間30分 週4日 時給1,160円 月収は約3万円。

一体的実施事業による就職成功例

男性：60代、希望職種：配管・溶接、直近の雇用形態：社員（約30年勤務）
→2年前に失業、生活費困窮。ケースワーカー、市就労支援員の支援を経て、川越ごと支援センターを利用。

① 抱える課題

- ・ 2年間就労していない。また就職活動は30年ぶりとなるため、どのように活動したらよいかわからない。
- ・ 溶接経験は長いが、技術革新が進む中、2年前のスキルで通用するか不安を抱えている。
- ・ パートとして採用されるが、本人スキルと企業側の求めるスキルにミスマッチがあり再離職。精神的ダメージを受ける。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・ 市就労支援員と事前打合せ。その後、本人を交え、キャリアや希望について確認し、本人納得の上で就職活動スタート。市就労支援員とハローワーク相談員が一体となって書類作成、面接訓練等の支援を実施。
- ・ 継続して働く上で負担となることのないよう、通勤場所については住まいに近いところを探す。
- ・ その結果、パート社員として採用されるが、企業側の求めるスキルと本人スキルとの間のミスマッチにより再離職。
- ・ 再離職による精神的ダメージが大きいため、市就労支援員とも連携を取りつつ、離職に至った経緯等を確認、ミスマッチ原因を探るとともに、過去の成功体験を聞きだすなど、自己効力感を持たせ、気持ちの整理を促す。
- ・ 就職活動の再開に向けてあらためて意欲喚起。前回の失敗を踏まえ、経験の活かせる求人について、市就労支援員の協力も得ながら情報収集し、応募、採用に至る。

③ 結果

- ・ アーク溶接スキルを活かした電気工事に採用（月収24万円）される。

○ ハローワークの担当者の所感

ようやく再就職した後の再離職。その後の活動に大きな不安を抱えてしまったが、市就労支援員とも連携しつつ相談を重ねた結果、再度、就職活動に前向きになっていただけだったが、今回の就職に繋がったと考えられる。

一体的実施事業に対する地方公共団体の評価

【秩父市】

「ジョブプラザちぢぶ」については秩父市民の要望に沿った施設である。

複数の路線バスが乗り入れる秩父駅の駅舎ビルも兼ねた職場センターの同フロアにて職業紹介と内職相談を一体で実施できることは、市民の求職活動の利便性向上にもつながることであるため、今後も継続して実施していきたい。

【川口市】

福祉事務所に就労支援コーナーを設置し、市職員とハローワーク職員の連携のもと、生活に困窮する方々に対する福祉サービスと並行して就労支援を一体的に実施した結果、300人を超える方々が新たに就職の機会を得るなど、目標を大きく上回る成果を得ることができた。

【さいたま市】

福祉事務所の就労支援員とハローワークの職業相談員との距離が縮まり、顔の見える関係で共同して就労支援ができるようになった。

また、ジョブスポットは、生活保護受給者等に特化して支援を行っていることから、マッチング等にも時間をかけることができるなど、きめ細やかな対応が可能となっている。

【所沢市】

コーナーが生活福祉課内にあるため、ユーザー等とハローワーク職員の連携が取りやすい。

今では事業も軌道に乗り、目標の就職件数も相当上回っている。

週1回の障害者に対する相談も件数こそ少ないが順調である。

【川越市】

一般の利用者に加え、福祉部関係課との連携により利用者は拡大している。

また、関連機関と共催でセミナーを実施することによる相乗効果もあがっている。

【鴻巣市】

市内に就労支援を行う施設ができたことで、市民からは「便利になった」との声や場所についての問い合わせが多々あるなど、大変好評を得ている。

一体的実施事業施設一覧

自治体名	志木市
施設名称	ジョブスポットしき
開所日	平成23年6月20日
支援対象者	【職業紹介コーナー】 対象者の限定はしていない（市外在住の方も利用可能） 【就労支援センター】 志木市に在住する生活保護受給者、住宅手当受給者、母子家庭の母等の生活困窮者、障がい者
利用案内	利用時間：平日9:00～17:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年末年始
所在地等	〒353-0002 志木市中宗岡1-1-1 志木市役所1階 ☎【職業紹介コーナー】048-473-1069 ☎【就労支援センター】048-473-1464

自治体名	秩父市
施設名称	ジョブプラザちちぶ
開所日	平成23年7月1日
支援対象者	対象者の限定はしていない（市外在住の方も利用可能）
利用案内	利用時間：平日9:00～17:00 ※秩父市が実施する内職相談は平日9:00～16:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年末年始
所在地等	〒368-0046 秩父市宮側町1-7 秩父地域地場産業振興センター3階 ☎0494-24-5222

自治体名	所沢市
施設名称	所沢市福祉・就労連携支援コーナー
開所日	平成23年9月1日
支援対象者	所沢市に在住する生活保護受給者、住宅手当受給者、母子家庭の母等の生活困窮者など
利用案内	利用時間：平日9:00～17:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年末年始
所在地等	〒359-8501 所沢市並木1-1-1 所沢市役所高層棟1階 ☎04-2998-9201

自治体名	川口市
施設名称	川口市就労支援コーナー
開所日	平成23年12月1日
支援対象者	川口市に在住する生活保護受給者、住宅手当受給者、母子家庭の母等の生活困窮者など
利用案内	利用時間：平日9:00～17:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年末年始
所在地等	〒332-8601 川口市中青木1-5-1 川口市役所第二庁舎2階 ☎048-259-9009

自治体名	さいたま市
施設名称	【ジョブスポット浦和・ジョブスポット大宮・ジョブスポット岩槻】 【さいたま市ふるさとハローワーク】
開所日	【各ジョブスポットとも】平成24年3月1日 【さいたま市ふるさとハローワーク】平成24年4月1日
支援対象者	【ジョブスポット浦和】 さいたま市中央区・桜区・浦和区・南区・緑区に在住する生活保護受給者、住宅手当受給者など 【ジョブスポット大宮】 さいたま市西区・北区・大宮区・見沼区に在住する生活保護受給者、住宅手当受給者など 【ジョブスポット岩槻】 さいたま市岩槻区に在住する生活保護受給者、住宅手当受給者など 【さいたま市ふるさとハローワーク】 子育て世代をはじめとする求職者全般（市外在住の方も利用可能） ※さいたま市が実施する内職相談はさいたま市に在住する方
利用案内	【各ジョブスポットとも】 利用時間：平日9:00～17:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年末年始 【さいたま市ふるさとハローワーク】 利用時間：平日8:30～17:00 ※さいたま市が実施する生活就労相談（内職相談を含む。）及びキャリア・コンサルティングは平日9:00～17:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年末年始
所在地等	【ジョブスポット浦和】 〒330-9586 さいたま市浦和区常盤6-4-4 浦和区役所1階 ☎048-829-6126 【ジョブスポット大宮】 〒330-8501 さいたま市大宮区大門町3-1 大宮区役所東館1階 ☎048-646-3286 【ジョブスポット岩槻】 〒339-8585 さいたま市岩槻区本町3-2-5 岩槻区役所ワッツ東館3階 ☎048-790-0206 【さいたま市ふるさとハローワーク】 〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和3-3-1 北浦和インフォメーションセンター（レッズスクエア1階） ☎048-755-9211

自治体名	寄居町
施設名称	よりのジョブセンター
開所日	平成24年9月3日
支援対象者	対象者の限定はしていない（市外在住の方も利用可能） ※寄居町が実施する内職相談は寄居町に在住する方
利用案内	利用時間：平日9:00～17:00 ※寄居町が実施する内職相談は毎週火・金曜日の9:00～16:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年末年始
所在地等	〒369-1292 大里郡寄居町大字寄居1180-1 寄居町役場2階 ☎048-586-1331

自治体名	川越市
施設名称	川越しごと支援センター
開所日	平成24年10月1日
支援対象者	対象者の限定はしていない(市外在住の方も利用可能)
利用案内	利用時間：平日9:00～17:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年未年始
所在地等	〒350-0053 川越市郭町1-19-6 ☎049-227-5775

自治体名	鴻巣市
施設名称	ジョブサポートこうのす
開所日	平成25年1月7日
支援対象者	【就労支援センター】 対象者の限定はしていない(市外在住の方も利用可能) 【障がい者就労支援センター】 鴻巣市に在住する障がい者
利用案内	利用時間：平日9:00～17:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年未年始
所在地等	〒365-0038 鴻巣市本町1-2-1 エルミこうのすアネックスビル3階 ☎【就労支援センター】048-577-3517 ☎【障がい者就労支援センター】048-577-3518